知事褒賞受賞

男女共同参画社会づくりへの当社の業績が認められ、７月に静岡県より「知事褒賞」をいただきました。今後も男女ともに活躍できる職場環境づくりに励みます。

静岡県が、男女共同参画社会の実現に向けて尽力した人や団体を表彰する「男女共同参画社会づくり活動に関する知事褒賞」。当社は女性 89 名・男性 87 名、性差の分け隔てなく全員正社員として採用したりと管材・機械工具業界の中でも注目されていましたが、「男女問わずやる気と能力のある人材を積極的に登用」と評価され、事業所部門では県下三社のうちの一社として７月６日に選ばれました。

皆様へ真のサービスをご提案するには、社員全員の安定と意思統一が必要不可欠です。

皆様方には日頃から格別なお引き立てを賜り誠にありがとうございます。

この度「男女共同参画社会づくり活動に関する知事褒賞」事業所部門において栄に浴しました。

私どもの場合、この業界では珍しく女性の採用が非常に多く、しかも全員が正社員です。また週40時間体制の中、各営業所で毎週一時間半行われる会議には女性男性全員参加し、日常業務でも所内で女性の活躍が目立つとのことから、県知事自らの手で表彰されました。

日頃お世話になっている皆様への貢献を可能にするのは、社員全員の安定と教育ができてこそ、と昔から私は確信しております。バブル終焉後、経営セミナー等で「リストラを断行できる経営者の能力が問われる」と盛んに言われていますが、実際はそうでしょうか。私どもは一度としてリストラをしておりませんし、逆に世情に反して「永久就職制度」を実施しました。

社員の意思統一を図ることがお客様への本当のサービスにつながる。この一念から、32年前・島田営業所所長時代から私は大雨や寒い夜も欠かさず毎週三営業所を回り男女社員全員集まってもらい、意見を聞きながら毎回真剣にお話申し上げました。これが現在のわが社の会議のスタイルになったわけです。今は私の時間をなるべく少なくして自主性を持たせております。

継続は力なり。皆様方に対してこれらのことが僅かながらでも貢献につながるものと信じております。今回の褒章は皆様のお陰と深く感謝し、これから益々の皆様のご隆盛を祈念申し上げます。

丸尾興商株式会社
代表取締役社長
丸尾氣窮雄

女性のための生活情報紙
リビング静岡
フジサンケイグループ
2004年盛夏号 1053号
無料／次回発行は8月21日です
リビング新聞は
● 独自の厳しい掲載基準を設けています
● 読者の個人情報の取り扱いには最善の注意を払っています
● 木曜日または金曜日にリビングレディがお届けします
発行／静岡リビング新聞社

くらしのエッセンス。日専連カード
TEL 0120-8-00000
静岡市葵区紺屋町7-226 静電ビルヂング
www.nissenren-shizuoka.or.jp

INDEX
役立つ情報サイト「えるウェーブ」http://www.s-liv.com
あなたが推薦する わが街の"いい店"を教えて！…11

女性を生かす 企業が伸びる？

女性活用の動き ―― 静岡の企業は今

7月30日は男女共同参画の日

まだまだ企業は、男性中心社会？そんな中、「男性・女性にとらわれず、個人の能力を正当に評価することが業績を伸ばす」と、企業の変革を促す動きが。すでに成果をあげている企業例を通して、静岡の企業のこれからに注目します。キーワードは、"女性をいかに生かせるか。！

（小林かおり記者）

女性の力は"大きな戦力"

丸尾興商（本社袋井市）

発注、仕入れも女性がこなす

「約270人の社員は、男性と女性が半数ずつ。多様な業務の発注や仕入れなどを女性がこなしますので、取り引き先から喜ばれることも。そう笑うのは、管工機材や機械工具など多種の卸業を手がける「丸尾興商」の最も若い取締役、豊田浩子さんです。同社では力仕事も要求される外回り営業を男性が、デスクワークを女性が担当。女性にも責任ある仕事が与えられています。「業種責任主義で、伝統的な男女差でしょうか。」

用するために適材適所を第一に考え、女性の配属は女性客主任デスクが決定します。おのずと責任感が生まれ、能力が発揮され、それが活躍へとつながっていきます。」

豊田さんには、中学と小学のお子さんを育てるかたわら、簿記一級資格取得や税理士会計の勉強のため夜間学校に通った という実績と経験が。

「人は財産だという社風と、中小企業ならではの柔軟性が、女性を長い目で育ててきたのではないでしょうか。」

▲「男女の区別なく能力を認めてくれる会社だから」と豊田浩子さん

女性活用は長く勤めてもらうことが大事

丸尾興商副社長　丸尾眞佐雄さん

「女性の能力はわが社の戦力。女性の登用が多い社風を知り、就職説明会に訪れる意欲的な女子学生も多い。全社員での勉強会を週1度開くなど"育てる。ことに重きを置く一方、長く勤めてもらえるよう勤務時間への柔軟な対応も。育児後の再雇用も企業にはメリットがあると思います」

※平成16年度「静岡県男女共同参画社会づくり活動に関する知事褒賞」受賞

フジサンケイグループ・女性のための生活情報誌『リビング静岡』2004 年盛夏号では第一面で紹介されて（静岡リビング新聞社許諾済）

（21）　東西　平成１６年（2004年）７月７日　（水曜日）　静

男女共同参画社会づくり活動 知事褒賞7件決まる

県は六日、男女共同参画社会づくり活動に対する知事褒賞の受賞者七件（二個人、二団体、三事業所）を決定した。三十一日に静岡市の「あざれあ」で開催する男女共同参画の日県民フェスティバル「あざれあメッセ・2004」で表彰する。同メッセは午前十時から開かれ、「わたしのチャレンジ」をテーマにした活動発表などがある。

受賞対象は次の通り。

〔個人の部〕▽小松幸子（三島市、NPO法人グラウンドワーク三島理事）＝国際交流や環境分野などでの地域活動のリーダーとして活躍し、女性の地位向上に貢献▽佐藤君子（湖西市、同市農業委員）＝家族経営協定の締結を推進し、女性の農業経営者としてのパートナーシップの確立に貢献。

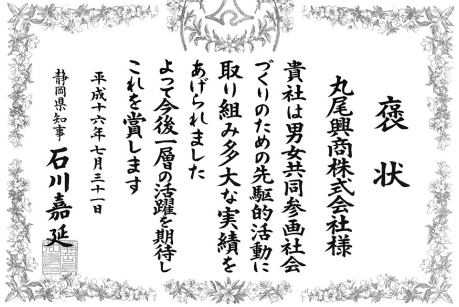
〔団体の部〕▽NPO法人世界女性会議ネットワーク静岡（浜松市、佐藤和子代表理事）＝世界の動きを視野に、行政に政策提言するなど、時代を先取りする活動を展開▽藤枝市男女共同参画推進センター運営協議会（藤枝市、池谷照代会長）＝行政と協働し、市全体の男女共同参画の取り組みの裾野を拡大。

〔事業所の部〕▽コーニングジャパン（大須賀町、三觜彰寿代表取締役）＝女性の能力開発と計画的な女性の登用▽スルガ銀行（沼津市、岡野光喜社長）＝ライフステージに合わせた柔軟な働き方や仕事と家庭の両立支援を図るためのさまざまな制度を整備▽丸尾興商（袋井市、丸尾気窮雄社長）＝男女を問わず、やる気と能力のある人材を積極的に登用。

平成 16 年 7 月 7 日付『静岡新聞』朝刊
静岡新聞社編集局調査部許諾済

---

7 月 31 日・男女共同参画の日に、県民フェスティバル「あざれあメッセ 2004」にて行われた表彰式。
当社取締役の豊田浩子が石川嘉延・静岡県知事より褒状をいただく



褒状

丸尾興商株式会社様

貴社は男女共同参画社会づくりのための先駆的活動に取り組み多大な実績をあげられました
よって今後一層の活躍を期待しこれを賞します

平成十六年七月三十一日

静岡県知事　石川嘉延

「知事褒賞」の褒状。事業所部門ではスルガ銀行、コーニングジャパンと当社の三社に贈られました